

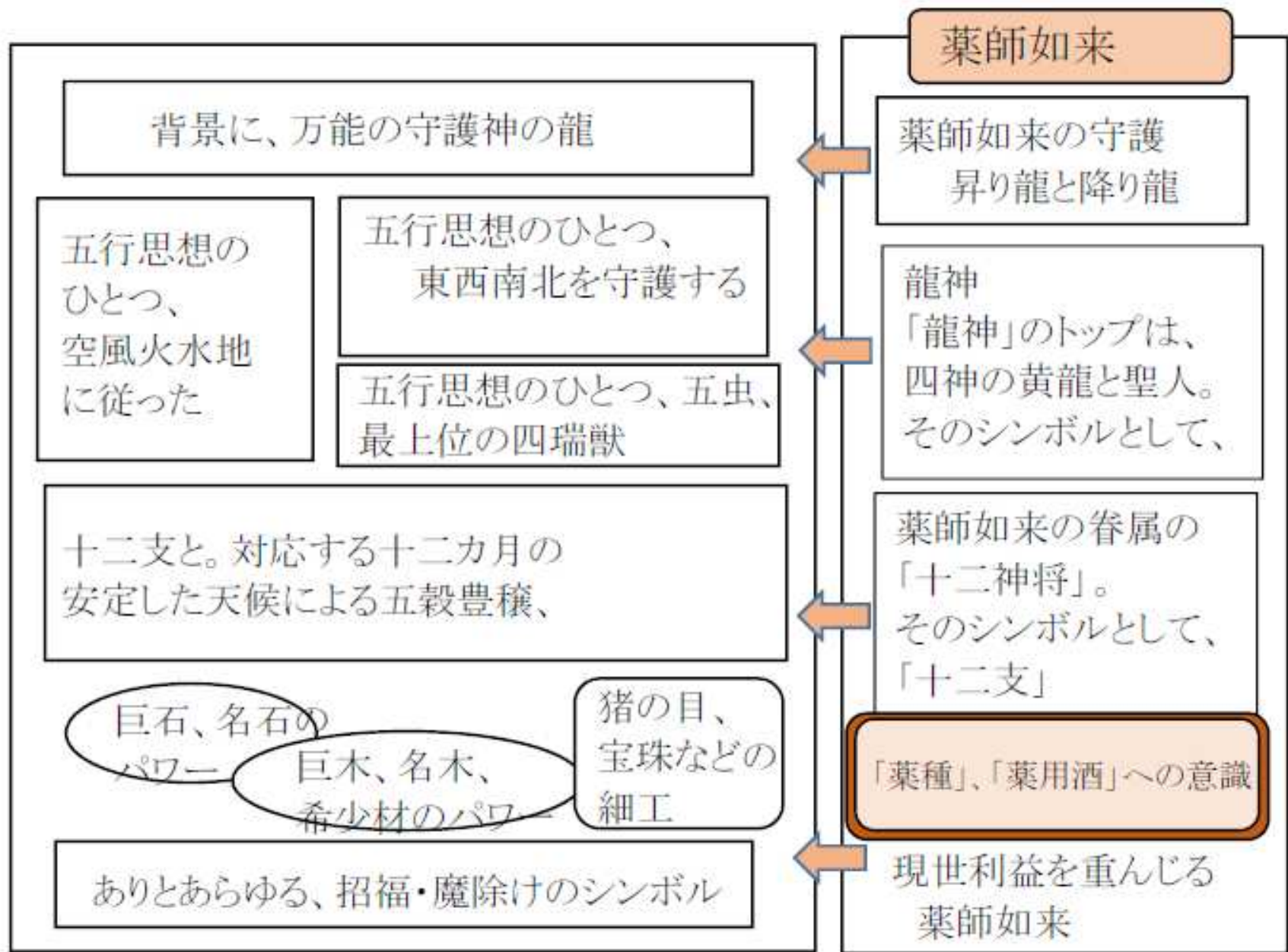


庭園・離れに隠されたもの

2021年02月04日

春日

仁太郎ワールド



単純化すると...

薬種・薬師如来

十二神将

登り龍と下り龍

四方・八方の守護神

双龍

衆生の救済

四霊獣

十二支

龍

招福・魔除け

人々の安寧、五穀豊穰、商売繁盛、子孫繁栄への祈り

薬

薬師如来に随う登り龍と下り龍

メドゥーサ（中東、ギリシャ文明）

鬼瓦（日本）～龍と合体し、守護神

猪の目 ～日本の古来からの魔除け

慈悲にあふれた空間

守護神、招福、魔除け

薬

薬師如来に随う登り龍と下り龍

幼少期の志

メドゥーサ（中東、ギリシャ文明）

鬼瓦（日本）～龍と合体し、守護神

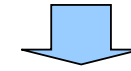
猪の目 ～日本の古来からの魔除け

成年期の奮闘

慈悲にあふれた空間

守護神、招福、魔除け

塾年期の回顧



各年代の建造
ストーリー

最終段の「庭園・離れの建造」は、
仁太郎さんにとって、
回顧とは、感謝であったのでは。

とりわけ庭園は、報恩感謝の現れと
なったのでは。

山、川、滝、岩など森羅万象の全てに魂が宿るとする、日本の古来からのアニミズム

草木でも仏性を有するとする中国仏教の解釈

日本で、縄文より、草木国土悉皆成仏
という考え方に至る

草木国土悉皆成仏

庭園、離れを「草木国土悉皆成仏」で荘厳

猪の目の力

溶岩の巨石、稀石の力

巨木、稀な建築木材の力

仁太郎さんにとって、報恩感謝の空間

草木国土悉皆成仏

自然の恵み、周りの人びとの働きによって、
自分が生かされている

仁太郎さんにとって、報恩感謝の空間

祈りの空間

感謝を込めて、草木国土悉皆成仏

接待の場

お客に、茶会ほか招待

娯楽の場

近隣住民にも、祭り等の娯楽提供

近隣住民への感謝を持ち込んだ理由

現代と違い、当時の農村は、
何かと人手が足りない時には、
近くの住民が助け合う、相互扶助の世界。

仁太郎さんも、それに助けられたのでは。

こんな時代背景を、海外からの
人にも伝えたいと思います。

These days, people lived in small villages had to do a lot of the farm labor that required a lot of hands, without machine-power.

When something had to be done not only for the farm labor but also for other works, people in the villages would all come and cooperate with one another to help get these chores done.

Nitarou would also had been helped by the enormous efforts of many villagers, in particular in his start-up business age.

仁太郎ワールドの完成形

